

[資料 2]

医師国家試験に関するアンケート調査

平成 20 年 3 月

全 国 医 学 部 長 病 院 長 会 議

医学教育委員会・国家試験に関する専門委員会

貴大学名

回答者名

(学務関連の職名)

【 】 第 102 回医師国家試験についてお聞きします。

1. 実施状況は、全般的に言って、
A 満足 B 少し不満 C 不満 D 特に意見なし
2. 一般問題について
A 適切 B 少し不適切 C 不適切 D 何とも言えない
3. 臨床問題について
A 適切 B 少し不適切 C 不適切 D 何とも言えない
4. 必修問題について
A 適切 B 少し不適切 C 不適切 D 何とも言えない
5. X2 タイプの問題について
A 適切 B 少し不適切 C 不適切 D 何とも言えない
6. 問題数の配分 (内科、外科、専門科目、等) について
A 適切 B 少し不適切 C 不適切 D 何とも言えない
7. 上記の 1 ~ 6 の設問で B、C に をつけた方は、ご意見を記入して下さい。
()
8. 貴大学受験生の大学での成績と国試の成績との相関は、
A 強い正の相関 B 正の相関 C 負の相関 D 相関なし
E 不明
9. 相関に関するデ - タがあれば添付して下さい。

【 】 貴学での卒前医学教育と国家試験に関連して、以下の質問にお応え下さい。

1. 貴学では、どの位の数の学生が教科書 (「 year note 」 や 「 STEP 」 など試験対策的な本ではなく、朝倉書店の 「 内科学 」 など体系的に記述された教科書) を持っていますか。
A ほぼ全員 B 半数以上 C 半数以下 D 殆ど持たない E 不明
2. 貴学では、どの位の数の学生が国家試験対策用の市販本を持っていますか。
A ほぼ全員 B 半数以上 C 半数以下 D 殆ど持たない E 不明
3. 貴学での卒前教育の学習内容と今回の国家試験問題との間に整合性はありましたか。
A あった B 少しあった C なかった D 何ともいえない

【 】 医師国家試験改善検討部会からの報告書が今年の3月に公表されました。これに関して、以下の質問にお答え下さい。

1. この報告書をお読みにになりましたか。

- A 読んだ B 読んでいない C 存在を知らない

【 】 医師国家試験改善検討委員会でまたとめられた第103回国試からの改善事項(抜粋)に関して、以下の質問にお答え下さい。

1. 「臨床研修において経験することが期待されている症候・病態・疾患については、十分に出题する」のは、

- A 適切 B 少し不適切 C 不適切 D 特に意見はない

2. 「治療に関する基本的事項は、より具体的な出題もするよう配慮する」のは、

- A 適切 B 少し不適切 C 不適切 D 特に意見はない

3. 「がん対策基本法の制定に鑑み、悪性腫瘍に関連する出題の充実を図る」のは、

- A 適切 B 少し不適切 C 不適切 D 特に意見はない

4. 「出題数については、(中略)引き続き500題を維持する」のは、

- A 適切 B 少し不適切 C 不適切 D 特に意見はない

5. 「出題形式に関して、(中略)5肢での出題にとらわれない多選択肢での出題が適切である場合には、(中略)新たに導入する」のは、

- A 適切 B 少し不適切 C 不適切 D 特に意見はない

6. 「合格基準については、引き続き現行の合格基準を採用する」のは、

- A 適切 B 少し不適切 C 不適切 D 特に意見はない

7. 「禁忌肢の設定は引き続き継続することとするが、(中略)偶発的な要素のみで不合格とならないよう問題数を一定程度確保する」のは、

- A 適切 B 少し不適切 C 不適切 D 特に意見はない

8. 「(前略)医師養成に関わる状況の変化等を踏まえ、医師国家試験を含めた一連の医師養成過程の中でAdvanced OSCE等による評価の導入が検討される」のは、

- A 適切 B 少し不適切 C 不適切 D 特に意見はない

9. 「今後の受験回数制限も含めた多数回不合格者への対応については、多数回不合格者に関する実態把握を行った上で、(中略)、引き続き検討する」のは、

- A 適切 B 少し不適切 C 不適切 D 特に意見はない

【 】 医師国家試験改善検討部会報告書に限らず、医師国家試験に関して、改善のための提案やご意見、厚生労働省や関係機関に対する要望やご意見をお書き下さい(裏面あるいは別紙をお願いします。)

ご協力有り難うございました。